

2021年11月2日

全国大学生協同組合連合会  
専務理事 中森 一朗 様  
全国大学生協共済生活協同組合連合会  
専務理事 佐藤 和之 様

公益財団法人 日本ユニセフ協会  
会長 赤松 良子



拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、全国大学生協連第65回通常総会と大学生協共済連第12回通常総会が開催されますことをお祝い申し上げます。全国大学生協同組合連合会並びに全国大学生協共済生活協同組合連合会のみなさまにおかれましては、平素よりユニセフの活動に多大なるご理解、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

1979年の国際児童年より長年にわたり全国の生協のみなさまには世界の子どもと女性のより良い暮らしを実現するために貴重な募金をお寄せいただいております。みなさまの継続的なご支援が着実に成果として指標にも表れ、1990年に年間1,250万人だった世界の5歳未満児の死亡数が今では年間約520万人と、減少し続けています。

しかしながら、昨年より世界中を大きく揺るがした感染症の拡大は、世界には病気から身を守りたくても守れない、弱い立場の人々が大勢いることも浮き彫りにしました。その象徴ともいえる存在が、紛争地や災害多発地域、途上国の貧困地域など、最も厳しい環境で生きる子どもたちです。

全ての子どもたちが「子どもの権利条約」でうたわれている権利を享受し、より良い環境で成長できるよう、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。末筆ながら全国大学生協同組合連合会並びに全国大学生協共済生活協同組合連合会のみなさまの益々のご発展と皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

敬 具